

トピック(テーマ)		信州中野に集う文人墨客	
ねらい		江戸時代後期、遊歴の漢詩人柏木如亭が信州中野を訪れ、漢詩結社「晩晴吟社」をおこした。さらに、儒者亀田鵬齋が訪れ北信濃に旋風をまきおこした。これらの活動内容・経過などを調べ、地域文化発展の様子を理解する。	
キーワード		晩晴吟社 文人 墨客 漢詩 書家 柏木如亭 亀田鵬齋 大窪詩仏 畔上聖誕 山岸蘭腸 木舗百年 山田松齋 鎮目潮生 中野草堂 市川寛齋 菊池五山 市川米庵 経典穀名考 中野代官所 児玉果亭 小林一茶 化政文化	
概要を知るためのツール	1	書名	晩晴吟社詩
		著者名	柏木如亭／著
		出版社	
		出版年	1800(寛政12年)
		内容紹介	七絶八首、五律三首、七律一首、計十二首を収め、各首に大窪詩仏の評語を附けたもの。中野で開いた晩晴吟社で詠んだ漢詩を、江戸に持ち帰り江戸の詩仲間に見せようと思い出版した。
	2	書名	亀田鵬齋と江戸化政期の文人達
		著者名	渥美 国泰／著
		出版社	芸術新聞社
		出版年	1995.1.1
	内容紹介	徳川中期の儒者、亀田鵬齋が、文化・文政という江戸文化成熟期に生きた粹人、大田南畝(蜀山人)、谷文晁、酒井抱一、大窪詩仏たちと交遊する「遊興」の世界を、書や画を中心に解説した書。図版が多数。	
資料リスト	1	書名	文人墨客がつどう ー一九世紀北信濃の文芸ネットワークー
		著者名	長野県立歴史館
		出版社	信毎書籍印刷株式会社
		出版年	2001.9
		内容紹介	北信濃の文人墨客に関する広範かつ充実した資料をもとに、江戸時代後期、信州中野に柏木如亭・亀田鵬齋らが来遊して漢詩文化を広げる事により、信州中野を中心とする地域の文化水準が高かまったことを紹介している。
	2	書名	信濃文人の旅 ー山田松齋 宝善堂記行・参宮紀行ー
		著者名	山田正子／著
		出版社	龍宝書房
		出版年	2001.10.2
		内容紹介	幕府領中野代官所支配の東江部村の山田松齋は、柏木如亭が信州中野に来遊することを契機に、畔上聖誕・山岸蘭腸らと「晩晴吟社」を立ち上げるが、その経過が分かり易く記されている。また、山田松齋は江戸、伊勢・京都に旅して文人と交わるが、その様子が詳細に記されている。
3	書名	中野市誌 歴史編(前編)	
	著者名	中野市誌編纂委員会	
	出版社	第一法規出版株式会社	
	出版年	1991.3.31	
	内容紹介	文化・文政期に、漢詩創作活動の結社として盛んであった晩晴吟社とゆかりの深い、漂白の詩人とも言われた柏木如亭の中野における活動について記されている。また、晩晴吟社の中心であった山田松齋と畔上聖誕の創作活動についても詳しく記載されている。	

雑誌	1	論題名	晩晴吟社の詩人と吟友1. 2. 3. 4
		著者名	徳永泰男／著
		雑誌名	高井
		出版年	2018.8.1・2018.11.1・2019.2.1・2019.5.1
		巻号頁数	第204号・205号・206号・207号
	2	論題名	『晩晴吟社詩』注釈と補論「詩語『閑権』について」
		著者名	山口旬／著
		雑誌名	成蹊大学大学院文学研究科 機関リポジトリ
		出版年	2017.3.10
		機関リポジトリ	http://hdl.handle.net/10928/896
インターネット 情報	1	サイト名	(仮称)山田家資料館
		URL	WWW.82bunka.or.jp/bunkashisetsu/detail.php?no=953
		概要	晩晴吟社を立ち上げた一人である、儒学者山田松斎の文化資料が保管・展示されている。また、亀田鵬斎に関わる資料も保管されている。
	2	サイト名	国会図書館サーチ
		URL	https://iss.ndl.go.jp/
		概要	亀田鵬斎、柏木如亭についての図書、記事論文などを探することができる。
新聞	1	記事	じょうほう交差点 「文人墨客がつどう」展
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊 24ページ
		年月日	2001.10.10
	2	記事	企画展 北信濃の煎茶道 文人墨客
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊
		年月日	2001.7.3